

第1回大会 奈良エリア

建国の聖地・橿原、神武天皇陵からスタートするコース

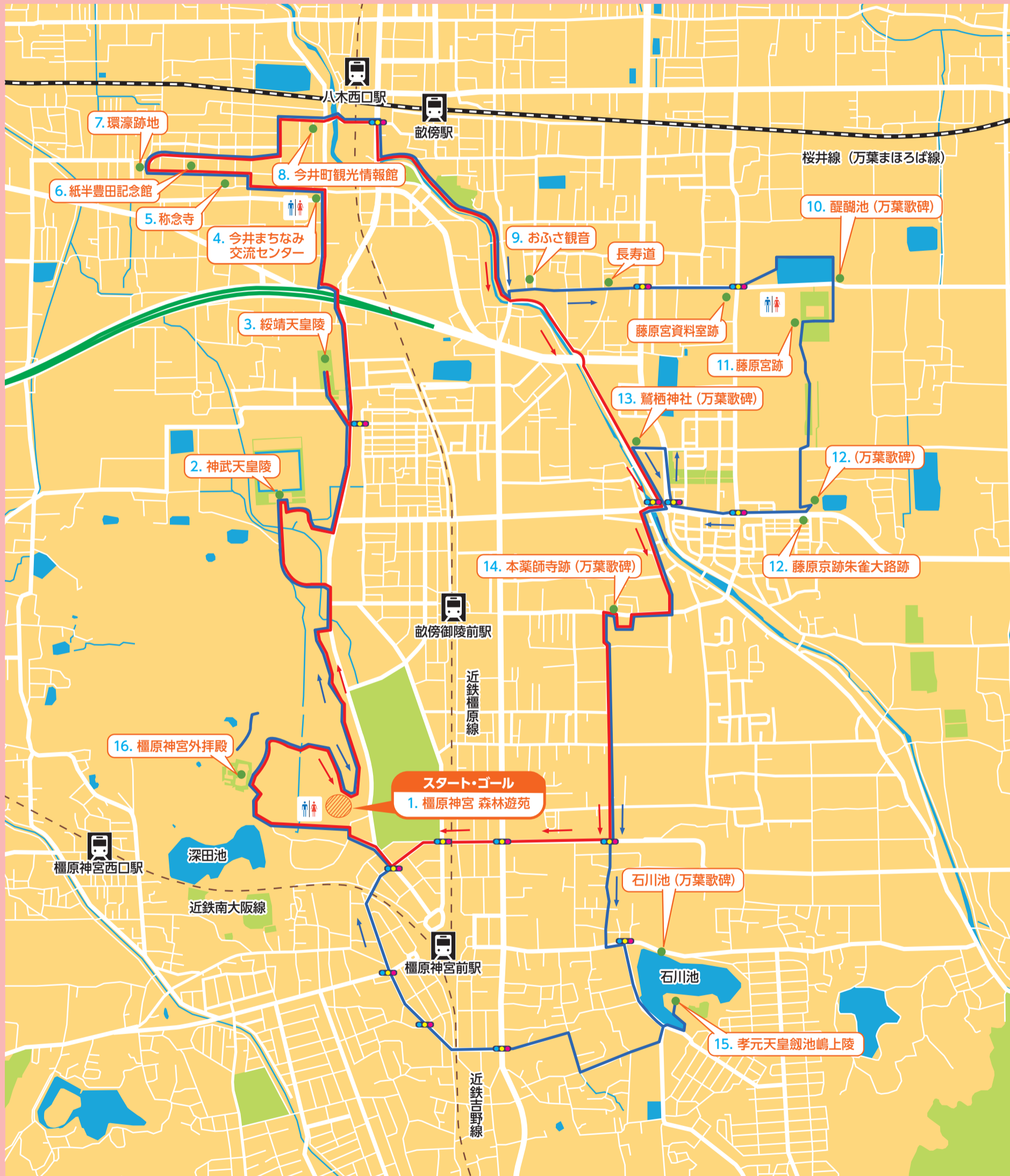
コースマップ

スペシャルコース (約14km)

1. 橿原神宮 森林遊苑 ▶ 2. 神武天皇陵 (初代天皇) ▶ 3. 綏靖天皇陵
- ▶ 4. 今井まちなみ交流センター ▶ 5. 称念寺 ▶ 6. 紙半豊田記念館 ▶ 7. 環濠跡地 ▶ 8. 今井町観光情報館 ▶ 9. おふさ観音 ▶ 10. 醍醐池 (万葉歌碑)
- ▶ 11. 藤原宮跡 ▶ 12. 藤原京跡朱雀大路跡 (万葉歌碑) ▶ 13. 鷲栖神社 (万葉歌碑) ▶ 14. 本薬師寺跡 (万葉歌碑) ▶ 15. 孝元天皇 劔池嶋上陵 ▶ 16. 橿原神宮外拝殿 ▶ 1. 橿原神宮 森林遊苑 (ゴール)

ファミリーコース (約10km)

1. 橿原神宮 森林遊苑 ▶ 2. 神武天皇陵 (初代天皇) ▶ 3. 綏靖天皇陵 ▶ 4. 今井まちなみ交流センター ▶ 5. 称念寺 ▶ 6. 紙半豊田記念館 ▶ 7. 環濠跡地 ▶ 8. 今井町観光情報館 ▶ 14. 本薬師寺跡 (万葉歌碑) ▶ 16. 橿原神宮 本外拝殿 ▶ 1. 橿原神宮 森林遊苑 (ゴール)



➡ スペシャルコース ➡ ファミリーコース

全コースとも、午後1時から午後4時までにゴールしてください。
KANSAIウォークパスポートにチェックを受けてください。

大会の途中で棄権したり、救護を要するときは…

+ **?** 大会本部 (Central Site) ・救護 (First Aid)
TEL/080-8506-5200 ※この電話は、大会当日のみ有効です。

1. 橿原神宮 森林遊苑

奈良県橿原市は日本最古の正史ともされる『日本書紀』において日本建国の地と記される。橿原神宮は第一代天皇である神武天皇と同皇后を祀る。橿原神宮は民間有志の請願に感銘を受けた明治天皇により、明治23(1890)年4月2日に官幣大社として創建された。表参道北側の森林遊苑は開放的な空間で市民の憩いの場所になっている。



橿原神宮提供

2. 神武天皇陵（初代天皇）

記紀が第1代と伝える天皇。『古事記』『日本書紀』にみえる事績によれば、日向国(宮崎県)から東征して瀬戸内海を通り、難波に上陸。熊野から吉野を経て大和を平定し、橿原宮で西暦紀元前660年に即位したという。明治以後この年を皇紀元年とした。橿原神宮の北に位置する場所に神武天皇陵があり、2019年3月26日、翌月譲位を控えた上皇、上皇后両陛下が神武天皇陵に参拝する儀式に臨まれた。



3. 綏靖(すいぜい)天皇陵

初代神武天皇陵に北設する円丘で橿原神宮森林遊苑の北の端に存在する。綏靖天皇は神武天皇の第3皇子で第2代天皇。『日本書紀』の記述によれば、葛城高丘宮(かずらぎのたかおかのみや)に遷都し、在位33年、84歳(『古事記』では45歳)で没したと伝わる。



4. 今井まちなみ交流センター

明治36(1903)年高市郡教育博物館として建設された。昭和4(1929)年から今井町役場として使用され、現在は今井町の歴史を詳しく解説する資料館として展示コーナー、映像シアター、図書閲覧室などがあり、今井町の歴史を学ぶことができる。(内部見学無料)



5. 称念寺

室町時代末期、今井町(重要伝統的建造物群保存地区)の中核となった寺院。本願寺の証如上人 蓮如上人の末子実従、さらに蓮如上人の高僧が投宿される。また明治10(1877)年には明治天皇が投宿したおり、西南の役の勃発をここ称念寺で知らされたこと伝えられている。重要文化財



6. 紙半(かみはん)豊田記念館

重要伝統的建造物群保存地区の中でも豊田家として知られる。紙半豊田記念館は第12代当主(現館長)が平成24年に設立。歴代当主が収集、愛用した約4,000余点に及ぶ江戸時代中期からの書画・骨董・陶磁器・古美術品等を展示している。ゼッケン提示で入館料大人300円が200円、高校生150円が100円で入館。



7. 環濠跡地

今井町は天文年間(1532~1555)に称念寺を開いたのが始まりで寺を中心とした寺町であるが、当時は戦国時代で織田信長に反旗を翻して武装、自ら身を守り周囲に堀をめぐらし鉄壁の防御策を張った環濠集落となっていた。現在も住時のまま周囲を環濠に囲まれているが、花菱と今西家周辺は、戦国時代の環濠が復元されている。



8. 今井町観光情報館(日本の寺子屋)

「日本を知り、日本を学ぶ、日本をもっと好きになる」をモットーに体験学習が出来る場所となっている。日本文化の紹介、奈良県の観光案内、お土産コーナー、今井町の写真ギャラリーがあり見所が紹介されている。



9. おふさ観音

高野山真言宗・別格本山の寺。名前の由来はこの地で暮らす「おふさ」と言う娘が現在の本堂が建つ辺り一帯に「鯉ヶ淵」と呼ばれる大きな池がありそこで白い亀の背中に乗った観音様を見て、池のそばに小さなお堂を建てそこに観音様を祀る事にしたのが始まりと伝わる。やがて「おふさ観音」と呼ばれるようになった。4000種類以上のバラをはじめ、四季折々の花が楽しめる。



10. 醍醐池(万葉歌碑)

春(はる)過(す)ぎて
夏(なつ)来(きた)らし
白栲(しろたえ)の
衣乾(ころもほ)したり
天(あま)の香(か)具山(くやま)



(万葉歌碑: 持統天皇)

11. 藤原宮跡

飛鳥京の西北部、奈良県橿原市と明日香村にかかる地域にあった飛鳥時代の都城。日本史上で最初の条坊制を布いた本格的な唐風都城でもある。平城京に遷都されるまでの日本の首都とされた。今から約1300年前、持統8(694)年から和銅3(710)年までの16年間、都として存在した。国の特別史跡に指定されている。



12. 藤原京跡朱雀大路跡(万葉歌碑)

朱雀大路(すざくおおし)とは、藤原京を東西に分ける幅24mの道路。藤原京の南には日高山という高い丘陵があるが、朱雀大路の建設の際にはこの丘を削って道を造ったことが判明している。朱雀大路は重要な道路で、儀礼を行うだけでなく、藤原京の呼び方の基準となった。藤原京の呼び方で「右京」「左京」というのは藤原宮にいる天皇が南を見たときに朱雀大路の右側(西側)を右京、左側(東側)を左京としたもの。



13. 鷲栖神社(万葉歌碑)

創立年代は不詳とされる。御祭神は天兒屋根命 誉田別命 天照皇大神。一説には、鳥居社とも称し、高麗国人である鳥井宿禰の祖神を祀った神社とも伝わる。(万葉歌碑: 柿本(かきのもと)人麻呂(ひとまろ))



ひさかたの
天知らしぬる
君(きみ)ゆゑ(ゆゑ)に
日月(ひつぎ)も知らず
こひ渡るかも

14. 本薬師寺跡(万葉歌碑)

現在奈良市の西の京にある薬師寺(やくしじ)の前身にあたる寺。天武(てんむ)天皇が後の持統(じとう)天皇である皇后の病氣平癒のため祈願して、天武9(680)年に薬師如来を本尊とする寺の建立に着手。現在、寺には小堂が建っているが、前庭にあたる跡地には金堂の礎石や東西両塔の上壇、塔の心礎などが残されている。(万葉歌碑: 大伴旅人(おほとものたびと))



わすれ草(くさ)
わが紐(ひも)に付く
香(か)具山(くやま)の
故(ふる)りにし里(さと)を 忘(わす)れむがため

15. 孝元天皇劔池嶋上陵

第8代天皇。孝元天皇陵が造られた時期に関して、5世紀中頃から6世紀初頭にかけて造られたものではないかと言われている。また造った人物は、第10代崇神天皇と言われる。孝元天皇自体実在していたか現在も賛否が分かれる。



16. 橿原神宮 外拝殿(げはいでん)

畝傍山を背景に、両脇に長い廻廊を連ねた壮大な入母屋造りの外拝殿は、昭和14(1939)年に完成した建物で、昭和の神社建築の粋ともいべき豪壮さがうかがわれる。外拝殿前には上皇后陛下が平成28(2016)年4月3日、神武天皇2600年大祭に橿原神宮へ参拝された折のお気持ちを詠まれた御歌が刻まれた石碑が設置された。



橿原神宮提供



小学生以下のお子様対象のクイズです!

こどもクイズ

問題!

クイズに答えて記念品をゲット!

橿原神宮に祀られている神武天皇は初代天皇である。○か×か?

答え

